

統一全日本ショーダンス選手権大会

ショーダンスルール

2024年（令和6年）版

1) ダンス

- ・ボールルームショーダンスでは、5種目のボールルームダンスの中から選ぶ事。
ラテンアメリカンショーダンスダンスでは、5種目のラテンアメリカンダンスの中から選ぶ事。
- ・リハーサルと本番で同じショーを演じなければならない。

2) 時間

- ・ショーの時間は、入退場を含めて、4分以内とする。
- ・本番で時間を超えた場合は即時失格とする。

3) リフト

- ・入退場を含め、ショーのどの最中に行っても良い。
- ・但し3回までとする。
- ・本番で違反した場合は即時失格とする。

4) 小道具の使用

- ・入場、演技中及び退場時に小道具の使用は不可とする。
注) 衣装ではないどの様なアイテムも小道具とみなします。
つまり、切り離す事が出来るアイテムは認められない。
- ・本番で違反した場合は即時失格とする。

5) 音源の提出

- ・出場申込と同時に、使用楽曲リスト（使用する全楽曲）の提出が必要です。
未提出の場合は、出場申込を破棄します。
- ・音源の提出方法などは、エントリー受理者に別途、連絡します。
（指定の期日までに、指定の形式にて、指定の場所に提出）
- ・尚、競技会当日は、予備の音源を持参する事。

6) 演技の順番

- ・リハーサル前に、全ての競技選手と代表者がいる中で、抽選により取り決める。

7) リハーサル

- ・出場する選手は非公開の公式リハーサルを行わなければならない。
- ・リハーサルは、6で取り決めた順番にて行う。

8) 照明

- ・すべての選手のショー（入退場含む）に対して、同じ照明環境とする。

9) 採点方法

- ・順位法（スケーティングシステム）を適用する。